

平成24年度県高校新人陸上横浜地区予選会競技日程

第1日目【9月1日(土)】

於:三ツ沢競技場

トラック競技						
順序	競技開始		種 目	種 別	組 着	出場人員
1	9:00	男	1500m(1組~5組)	一 次 予 選	9組4着+9	149
2	9:35	男	1500m(6組~9組)			
3	10:05	男	400m(1組~8組)			
4	10:40	男	400m(9組~15組)	予 選	15組2着+10	115
5	11:10	女	1500m			
6	11:45	女	100m(1組~6組)			
7	12:05	女	100m(8組~12組)	一 次 予 選	12組2着+8	91
8	12:25	男	100m(1組~10組)			
9	13:00	男	100m(11組~19組)			
10	13:30	男	1500m	二 次 予 選	3組4着+4	149
11	14:00	女	100mH			
12	14:20	男	110mH			
13	14:45	女	400m	予 選	6組TR16	36
14	15:15	男	400m			
15	15:30	女	100m			
16	15:45	男	100m	二 次 予 選	8組TR16	41
17	16:10	男	3000mSC			
18	17:00	女	4×100mR			
19	17:20	男	4×100mR	予 選	4組TR16	31
				予 選	7組TR16	52
跳 躍 競 技						
順序	競技開始		種 目	種 別	備 考	出場人員
1	10:00	男	走高跳	予 選	上位16	38
1	10:00	女	走幅跳	予 選	上位16 (A・Bピット使用)	39
2	10:30	男	棒高跳	予 選		8
3	14:00	男	走幅跳	予 選	上位16 (A・Bピット使用)	75
投 擲 競 技						
順序	競技開始		種 目	種 別	備 考	出場人員
1	10:00	男	砲丸投	予 選	上位16	28
1	10:00	女	やり投	予 選	上位16	33
2	13:30	女	砲丸投	予 選	上位16	20
2	13:30	男	やり投	予 選	上位16	45

検査 { 男子砲丸・女子やり 8:30 ~ 9:00
女子砲丸・男子やり 12:00 ~ 12:30

第2日目【9月2日(日)】

於:三ツ沢競技場

トラック競技						
順序	競技開始		種 目	種 別	組 着	出場人員
1	9:00	男	800m(1組~8組)	一 次 予 選	16組2着+8	121
2	9:35	男	800m(10組~16組)			
3	10:10	女	200m(1組~6組)			
4	10:30	女	200m(7組~11組)	一 次 予 選	11組2着+10	85
5	10:50	男	200m(1組~10組)			
6	11:20	男	200m(11組~19組)			
7	11:55	女	3000m	予 選	19組2着+10	148
8	12:15	男	5000m(1組~2組)			
9	13:00	男	5000m(3組)			
10	13:30	女	800m	予 選	3組16着TR16	107
11	14:05	男	800m			
12	14:40	女	400mH			
13	15:00	男	400mH	二 次 予 選	8組TR16	58
14	15:30	女	200m			
15	15:45	男	200m			
16	16:15	女	5000mW	予 選	5組2着+6	21
17	17:00	女	4×400mR			
18	17:25	男	4×400mR			
				予 選	3組TR16	48
				予 選	6組TR16	21
				予 選	4組3着+4	48
				予 選	6組2着+4	
				予 選	1組	4
				予 選	1組	11
				予 選	4組TR16	26
				予 選	7組TR16	50
跳 躍 競 技						
順序	競技開始		種 目	種 別	備 考	出場人員
1	10:00	女	走高跳	予 選	上位16	24
1	10:00	男	三段跳	予 選	上位16 (A・Bピット使用)	37
2	14:00	女	三段跳	予 選	上位16 (Aピット使用)	14
投 擲 競 技						
順序	競技開始		種 目	種 別	備 考	出場人員
1	10:00	男	円盤投	予 選	上位16	18
2	12:30	女	円盤投	予 選	上位16	21
3	14:00	男	ハンマー投	予 選	上位16	9

検査 { 男子円盤 8:30 ~ 9:00
女子円盤 11:00 ~ 11:30
男子ハンマー 12:30 ~ 13:00

競技注意事項

1 規 則

本大会は2012年日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 練 習

- ・練習は補助競技場および競技場周辺で行うものとする。
- ・フィールド種目の練習は競技開始40分前から、競技場内で競技役員の指示により行うものとする。
- ・練習は競技役員の指示に従い、危険防止に注意すること。

3 競 技 場

- ・競技場の開門時間は両日とも午前7時30分である。
- ・本競技場は全天候舗装である。トラックの厚さは約13mmである。フィールドは約18mmである。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則143条を参照されたい。

4 招 集

- ・招集場所は、100mスタート付近のスタンド下に設ける。
- ・招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を許さない。
- ・招集完了時刻は下記の通りである。
 - トラック種目(リレー種目を除く)・・・競技開始50分前から20分前まで。
 - リレー種目は7参照のこと。
 - フィールド種目……………競技開始70分前から40分前まで

招集要項

- ・選手は出場種目の招集完了時刻までに、招集所にてナンバーカードを付けたユニホームを持参し、競技者係にチェックを受ける。
- ・選手は競技開始10分前に、各競技場所にて最終点呼を受ける。
- ・代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する選手はその事を本人または代理人が競技者係および出発係に申し出て了解を得ること。

5 ナンバーカード

- ナンバーカードは、2枚をユニホームの胸と背に結着すること。ただし跳躍種目については、1枚を胸または背に結着するだけでもよい。
- ※ トラック種目は、招集場所で腰につけるレーンナンバーカードを渡されるので、右腰に結着する。フィニッシュ後、係に返却すること。
 - ※ 男子5000m・5000mW, 女子3000m・5000mWについては、招集場所で特別ナンバーカードを渡されるので、これを結着する。フィニッシュ後、係に返却すること。

6 トラック競技の組走路順、フィールド競技の試技順について

- ・トラック競技一次予選の組走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ・トラック競技二次予選の組走路順は本部で抽選し、招集所横に掲示する。
- ※800mについては、100mまでセパレートレーンとする。
- ※男子5000m、女子3000mはグループスタートとする。

7 リレー競技について

- ・リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し競技開始1時間前までに招集所に提出する。
(リレーオーダー用紙は招集場所にて配付)
- ・リレー競技においては、チームの出場者は同一ユニホームを着用するものとする。
- ・4×100mRでは1人1ヶ所に限りマーカースを使用することができる。

8 計 時

- ・トラック種目についてはすべて電気計時(1/100秒)で行う。
- ・各種目の競技結果は、アナウンスのほか100mスタート後方の掲示板に掲示する。

9 県大会進出について

- ①トラック種目、フィールド種目共、上位16名(チーム)の入賞者は県大会に出場できる。
(プラスによる県大会進出者やその他の種目については、競技日程を参照されたい。)
- ②次のラウンド決定において、最下位で同タイムの競技者が出た場合は写真判定を細部まで読み取り優劣を判定する。
その際、1000分の2秒以上の差があれば優劣を判定する。ただしそれでも判定できない場合は抽選とする。
フィールド種目で同順位が出た場合は、決定戦を行い決定する。(走高跳・棒高跳については競技途中に行う。)

※ 各地区での県大会出場枠に参加者が満たない種目の出場権については、招集完了時に県大会出場枠以下(エントリーが出場枠以上でも)であったとき、県大会出場権獲得とする。ただし、招集完了時に出場枠以上で競技が開始された場合、失格等がある出場枠に満たなくなった時の補充はしない。

10 フィールド競技について

- ・フィールド競技の計測ライン及びバーの上げ方は、各審判主任の指示によるものとする。
各種目最終点呼時に確認されたい。
- ・男女走幅跳、男女三段跳はAピット(スタンド側)、Bピット(フィールド側)で行う。
- ・三段跳の踏切は、男子11m、女子9mとする。

11 用 具

- ・競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。
ただし、棒高跳用ポール、砲丸、円盤、やり、ハンマーについて検査を受け承認されたものに限り、個人所有のものが使用できる。
(検査は、各種目競技開始1時間前までに用器具庫前にて行う。 競技順序参照)

12 抗 議

- ・競技規則146条によって行うこと。

13 そ の 他

- ・競技会で発生した傷害については主催者側で応急処置をする。
- ・プログラムにミスがある場合には本部総務まですみやかに連絡すること。
- ・参加各校の顧問は、競技役員または補助役員を行っていただきます。
- ・競技開始30分前までに参加各学校より1名以上の補助員を出し、本部前に集合させること。
- ・参加選手についてもフィールド種目の準備等について出来るだけ協力すること。
- ・本大会について不明な点がある場合には、顧問または生徒の代表が本部総務まで問い合わせること。
- ・本競技場メインスタンドでのテント、部旗、横断幕等の張り出しは禁止する。
- ・競技運営に支障をきたす応援は慎むこと。(特にフィールド競技中のグループ応援等)
- ・競技場内での付添い及び応援は一切禁止する。
- ・更衣室は更衣のみに使用し、通路等にシート等を敷くことを禁止する。※レストハウスは一般の方々も使用します。
- ・競技場内に商品名、会社名のついた物を持ち込むことは、アマチュア資格に抵触するので厳に慎むこと。
- ・貴重品は各自で保管し、紛失には十分注意すること。
- ・ビデオ装置、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で使用することは出来ない。
(競技規則144条)
- ・男女の各リレー種目で県大会への出場権(16チーム)を得た学校で、県大会へのメンバーの変更を希望するところは、その日の競技が終了後、ただちに本部記録係に申し出ること。
- ・ゴミについては各自持ち帰りを原則とします。

☆学校受付について

各参加校の引率顧問の先生方は大会当日8:00~8:30の間に本部審判受付にて学校受付を行ってください。

※顧問の引率がない場合は、高体連試合参加規定の通り選手の出場は認められません。

☆安全対策について

- ・競技会に参加の競技役員、選手、補助員以外はトラック、フィールドに立ち入らない。
- ・本競技場、サブトラックでは決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。
(※1, 2, 3レーンは周回練習に使用し5, 6, 7, 8レーンはスプリント練習等で使用する。
状況によって変更の指示があります。)
- ・周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先する。
- ・トラック、フィールドともに横断する際には周囲の安全確認を行う。
- ・ウォーミングアップの際、事故防止の為に、必要な声の掛け合いを行う。
- ・投てき物を持った状態での空ターンや助走練習は、公式練習以外では行わない。
- ・投てき物(やり等)の回収の際も周囲の安全に十分に配慮すること。
- ・チューブやメデシンボール等を使用しての練習は安全面から行わない。

スタート合図について

本大会より高体連主催の大会も、イングリッシュコマンドで実施します。

フライングによる失格については従来どおり2回目の競技者を失格とします。